



## 今シーズン 野鳥国内1例目！ 北海道（苫小牧市）の死亡野鳥から 高病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)が検出！

北海道苫小牧市で令和7年10月15日(水)に、死亡野鳥(オオタカ1羽)が回収され、10月17日(金)に高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5亜型)であることを確認しました。

本事例は今シーズンで1例目の、野鳥における高病原性鳥インフルエンザ確認事例になり、すでにウイルスを保有する渡り鳥が日本に飛来していることが示唆されます。

引き続き、ウイルスの侵入および本病の発生に対する警戒をお願いいたします。

### 伝染病の侵入・まん延を防ぐために

- ☑衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等
- ☑衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用
- ☑衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等
- ☑家きん舎に立ち入る者の手指消毒等
- ☑家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用
- ☑野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕
- ☑ねずみ及び害虫の駆除



### 野生動物侵入対策

- ☑野生動物を誘因するような餌が農場内にこぼれていないか確認！
- ☑農場周辺の物の整理や草刈り等、野生動物が隠れられる場所を減らす



### 家きんに異常があった場合は、 速やかに家畜保健衛生所に通報してください！

特定症状以外や、死亡羽数の増加が比較的緩やかな場合もあります。  
平時から健康観察を行い、いつもと様子が違ったり、異常を発見した際は直ちに家畜保健衛生所まで御連絡ください！

死亡率の上昇(過去21日間における平均の2倍以上)、鶏冠・肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低下、5羽以上のまとまった死亡など



死亡率の増加←



顔面・とさかの  
浮腫・チアノーゼ←

千葉県南部家畜保健衛生所 TEL 04-7092-2304 FAX 04-7092-1434

※急性悪性家畜伝染病(高病原性鳥インフルエンザ等)の早期対応のため、疑わしい症状があれば速やかに連絡してください。  
※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください。